

松 林

No.7

令和8年6月 26日

校長 古瀬 義房



小中一貫教育の取組

羽村市教育委員会では、「羽村市小中一貫教育基本計画」を策定しています。これは、小学校と中学校とが義務教育9年間を連続した教育活動と捉え、市内小・中学校を中学校区に分けて、連携した教育活動を進めているものです。

松林小学校は、富士見小学校、栄小学校とともに、卒業生の多くが進学する羽村第二中学校と、4校での連携を行っています。

今年度の「羽村二中校区 小中一貫教育 目指す児童・生徒像」は以下の通りです。

1 目指す児童・生徒像

- 一、 基本的な学習内容を身に付け、自らよく考え判断し、生きる力をはぐくみ、より高い自分を追求する児童・生徒。【知育】
- 一、 公共の精神を尊び、仲間や自分を大切にし、人間性豊かに成長する、思いやりのある児童・生徒。【徳育】
- 一、 基本的な生活習慣を身に付け、きまりを守り、心身ともに健康で、自ら進んで行動し、最後までやりぬく、たくましい児童・生徒。【体育】



5月に、二中校区の全教員が羽村第二中学校に集まり、中学生の授業を参観させていただきました。久しぶりに会う卒業生がしっかりと授業を受ける姿が印象的でした。授業後は、教員が「学習指導」「生活指導」「特別活動」「キャリア教育」「特別支援教育」の5つの分科会に分かれ、今年度の小中一貫教育のより良い活動のための協議を行いました。今年度の取組は、以下の通りです。

6月 小中合同あいさつ運動

二中学生（卒業生）と本校児童と一緒にあいさつ運動をします。

6月・9月 乗り入れ授業（数学・英語）

二中教員が来校し、6年生に授業をします。

12月 ハートフルミーティング

「やさしさあふれる学校」をテーマに各校代表委員が話し合います。

12月 職場体験発表会

6年生が二中に行き、中学2年生の職場体験報告を聞きます。

2月 中学校説明会

6年生が二中に行き、中学校の授業を体験したり、中学校の生活について聞いたりします。

